

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

学校公開日

10月16日(水)、学校公開日として普段の授業の様子をはじめ、休み時間や給食時間の様子などを観ていただきました。家庭科でミシンを使って裁縫をしている学級には、地域ボランティアの方に来ていただいていたのですが、参観している保護者の方も、子どもたちのサポートをする姿が見られました。子どもたちは、家族が気になりながらも、はりきって学習できました。

150周年記念写真展にも、地域・保護者の方が集まり、自分や家族の子どもの頃の写真を見つけ、楽しく会話している様子が見られ、うれしく思いました。

授業参観の様子



150周年記念写真展



生涯学習課「出張 おしゃべりカフェ」



第2回学校運営協議会

10月17日(木)に、第2回学校運営協議会を行いました。5時間目の各学年の授業の様子を観ていただきました。参観後には、学校の様子や、2学期特に力を入れて取り組んでいることの説明をし、運営協議会委員の皆さんから学校運営等に対するご意見をいただきました。その一部を紹介します。

- ・ 運動会を児童が主体となって進めていたのが素晴らしかった。表現・ダンスも感動した。
- ・ 運動会を終えて子どもたちの成長を感じる。人との関わり方が上手になっている。
- ・ 縦割り班活動が充実していてよい。多様性を認め合う、インクルーシブ教育の推進につながっている。
 - ・ 運動場に子どもたちがいっぱいになって遊んでいる様子を久しぶりに見ることができた。「遷喬らしい姿」である。
 - ・ 教室に飾ってある運動会の絵が明るく、子どもたちの表情が笑顔でよい。
 - ・ 先生方が、いきいきと楽しく子どもたちに接することができている。
 - ・ 「しっかり聴く」ことを大切に、授業を進めてほしい。
 - ・ 読解力を高めていく必要がある。そのために、読書等、長文を読む経験もしっかりしていく必要がある。
 - ・ 各家庭で、動画視聴やゲームなどのメディアコントロールする必要性を子どもに伝えてほしい。睡眠不足は、メンタル面の不調にもつながる。
 - ・ ゲームやSNSでいろいろな人とつながることの危険性についても、しっかり各家庭で教育してほしい。

全校ドッジボール大会

10月17日(木)の昼休みに、150周年イベントの6年生企画・運営の第2弾として「全校ドッジボール大会」を行いました。低・中・高学年がそれぞれ色別に分かれて、対戦していきました。対戦している間、6年生の盛り上げ係が、朝礼台の上から、実況放送や、対戦時間のカウントダウンなどをして、楽しく大会を運営していました。遷喬小のめざす児童像のひとつ「鍛え合う子」で特に力を入れているのが「運動遊びをする児童を増やす」です。そのことにもつながる取組になりました。



低学年の誘導をする6年生と
低学年の対戦を朝礼台の上から
盛り上げる6年生



高・中学年の様子